

昨夜来の雨も止んで、清しい朝を迎えた。日曜日でもあり、昨夜昔の部下達としたたかに飲んだこともあり、もっとゆっくり寝ていたかったが、『市民清掃日』とのことで、何時もの通りに起床した。

考えてみれば、当マンションに移り住んで早や 10 年、この間地域の事に全くの無関心というか関与する機会が全くなかった。従来からこの市民清掃を言う行事は実施していたのだろう。小生にとっては初めての参加である。

何とか時間というのだろうか、三々五々集まった人が思い思いに道路際のブッシュに挑んでいく。子供達も結構集まってきて、手伝いをしようとしている。

久々の筋肉労働だ。鎌の使い方も思うに任せない。こんな筈ではないのと思いつつの作業だ。今までだったら全体を見回して、あれこれと指示していたのが、一介の作業員になってしまった。ブッシュを切り倒しながら、隣の人と話を始める。

今までは単身赴任でもあったので、住民の方々との触れ合いも極めて限定的で、精々両隣位であった。退職して自宅に住むことになるので、住民との触れ合いというか地域とも積極的にかかわりを持つべきなのだろう。

この市民清掃に参加しての所見を幾つか述べる。

#### ① 作業指揮について

自衛隊の作業指揮に慣れた身から見ると、一体誰が指揮し、誰が指示しているのか、整備基準はどうなっているのか、作業の範囲や役割分担をどうするのか、皆が適当に集まって、適宜仕事を開始して自然に誰言うともなく終わってしまう。誠に不可思議な世界だ。勿論小生は役員ではないので、出しゃばる積もりはないけれども、つつい口出してしまいたくなる。民間の社会とはこのようなものか。此処に自衛隊式の要領を持ち込んでも皆が吃驚するだろうが、基本的なことはしっかり示して、しかも安全を確保しながら草刈するようにしなければならない。

#### ② もっと多くの住民参加を

200 世帯あるマンションなのに参加したのは、10 数世帯だろうか。役員さんを除けば数えるほどしかいないというのが実情である。意識があまりに低過ぎはしないか。さびしい限りだ。最も掲示板に市民清掃を実施しますと貼り出してあるだけだから、この程度の参加率なのだろうか。飽くまでも住民の自主的参加を基本とする趣旨から言うと、罰金を徴収するのは筋違いである。もう少し周知されておればもっと多くの住民参加が望めるのではなからうか。少なくともそう信じたい。まだまだ日本も捨てたものではないと思いたい。

#### ③ コミュニティを大事に育てる努力を

市民清掃や夏祭り等、或いは防災訓練等と色々な活動が計画されているが、このような活動を通じて、コミュニティを育てる必要がある。秋深し、隣は何する人ぞではないが、両隣にすらどのような人が住んでいるのか、全く没交渉の今の日本社会である。

昔は地域に住まう者は全て知人であり、良き隣人でもあった。そこから地域の一体感

が生まれ、明るい地域が創出される。そういう地域力が今求められているのではあるまいか。街の再生がなされねばならない。その為には“まず隗より始めよ”である。

④ 子供の情操教育を

参加世帯は少なかったが、子供連れの家族がかなり居たのは素晴らしいことだ。このような活動を通じ、地域との関わり、他人との接し方、ボランティア的活動の重要性の認識、そして親と子の共同作業による家族の絆等々得るものは非常に多い筈だ。子供達の情操を育てるためにも結構なイベントである。

おぞましい小学女子児童による同級生の惨殺事件、頻発する子供の虐待事件等々何でもありの世の中だが、小さい頃からの親と子供の共同作業を通じ、或いは地域全体での子育て等により、子供達の情操を大きく育まねばならない。

何か事がある度に命の大切さをとか、云々されるけれども、大事なことは小さな頃からの地域の共同作業等を通じての情操教育ではなかるうか。

(了)